

安全性を確保するためのリコールに関するお知らせ

2013年～2016年に製造されたキャノンデールのシクロクロスバイク「CAADX」

リコール対象製品：

2013年～2016年に製造されたキャノンデールのシクロクロスバイク「CAADX」（ディスクブレーキ搭載の全モデル）

リコールの理由：

フォークが破損し、使用中にホイールがバイクから外れ、転倒につながる恐れがあります。

対応：

リコール対象のバイクの使用を直ちに中止し、最寄りのキャノンデール販売店までお問い合わせの上、修理をご依頼ください。料金は一切かかりません。キャノンデール販売店にて、装備されているフォークをフルカーボンファイバー製の交換用フォークと無料で交換させていただきます。

確認箇所



今回リコールの対象となっているCAADXは、様々な仕様とカラーのモデルが販売されています。

お使いのバイクが本リコールの対象となっているかを判断するため、必ず以下の項目をご確認ください。

1. トップチューブもしくはその他の場所にはっきりと「CAADX」の文字が印字されている
2. ディスクブレーキが装備されている
3. 各フォークレグの内側に大きく「ULTRAX」の文字が印字されている
4. フロントディスクブレーキに接続されているケーブルが完全にフォークブレードの外側にある（本リコールの対象ではない製造年が新しいモデルでは、フロントディスクブレーキに接続されているケーブルがフォークブレードの構造の内側に配線されています。）

お使いのバイクがリコールの対象かどうかを判断するためにサポートが必要な場合は、キャノンデールの正規販売店までバイクをお持ち込みいただきますようお願いいたします。

最寄りの販売店をお探しの場合は、<https://www.cannondale.com/ja-JP/japan>にアクセスし、右上にある「販売店検索」をクリックするか、下部にある「お問い合わせ」のフォームからお問い合わせください。